

血行動態モニタリング装置 仕様書

1. 調達物品及び調達数量

血行動態モニタリング装置 一式

2. 調達物品に備えるべき要件

- 1) 従来行われている観血的動脈圧測定のリネあるいはルートを利用して、連続的に心拍出量測定ができること。
- 2) 一回拍出量や体血管抵抗等、心拍出量に関連するパラメーターの表示も可能であること。
- 3) 患者の病態変化をタイムリーに把握するため、心拍出量測定に加え、中心静脈血酸素飽和度の連続測定ができること。
- 4) タッチパネル式のスクリーンを有していること。
- 5) カラーディスプレイを装備し、各パラメーターの数値およびトレンドグラフを表示することができること。
- 6) 心臓、血管、および血液の相互関係を動画で表示するモニタリングスクリーンを有していること。
- 7) 日本語表示を標準装備していること。特に、アラームを発した際の確認事項も日本語で表示ができること。
- 8) USBデバイスによるデータダウンロード、スクリーンショットの保存ができること。
- 9) 他の患者監視装置、USBデバイス等と接続するためのシリアルポートおよびUSBポートを有すること。
- 10) バッテリーパックは、停電時のバックアップ電源として機能し、一定期間のモニタリングに対する電力供給のみに対応できること。
- 11) 低血圧イベントが発生する可能性を予測するインデックスを測定・表示すること。
- 12) 低血圧イベントが発生する可能性が高くなったときにはアラートで知らせること。
- 13) 患者が低血圧イベントに向かっている、もしくは低血圧イベント発生中に、「HPIアラート機能」で使用者に知らせることができる。

以上